

会 議 録

会議の名称	見沼中学校区義務教育学校開校準備委員会 第3回学校運営部会
開催日時	令和2年2月12日（水） 開会：午後7時00分・閉会：午後8時05分
開催場所	行田市総合福祉会館第3相談室
出席者（委員）氏名	清水乃理子部会長・國島将司副部会長・中村賢一・中村仁政・大沢正和・中居武司・松村有剛・森田敏一・飯野隆史・大久保明浩・田口和伸・新島弘康・高野真一・羽鳥修弘
欠席者（委員）氏名	大塚高雄・横田勇人・多田敦・金子雅英
事務局	諸貫教育総務課長、岡野、柏瀬
会議内容	1 開会 2 協議 （1）校章について （2）校歌について 3 次回の会議の日程、会場等について 4 閉会
会議資料	・校章募集要項（案） ・校章募集応募用紙（案） ・見沼中学校区義務教育学校開校準備委員会第2回学校運営部会資料（前回配布資料） ・【参考資料】他の自治体の学校再編による校歌決定のプロセス等について（前回配布資料）
その他必要事項	傍聴者0名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局 部会長 部会長 事務局	<p>1 開会</p> <p>あいさつ</p> <p>本日は、先日協議した校章についての募集要項の確認と校歌について協議を行っていく。皆様の協力をお願いする。</p> <p>2 協議</p> <p>はじめに、「校章についての募集要項」について確認したい。事務局の説明をお願いする。</p> <p>【校章募集要項決定事項について説明】</p> <p>(1) 校章デザインは公募とする。</p> <p>(2) 募集期間は校名案決定後4カ月を目安とする。</p> <p>(3) 応募資格は市内外問わず応募できる。</p> <p>(4) 1人何点でも応募できるが、応募用紙1枚につき1点とする。</p> <p>(5) 応募条件について</p> <p>① 新しい学校の校章としてふさわしく、明るいイメージのもの。カラー、白黒いずれでもよいが、グラデーション、ぼかし、濃淡で表現しないこと。</p> <p>② 自作、未発表のもので、他の商標や校章（見沼中、北河原小、荒木小、須加小のものを含む）の模倣でないもの。</p> <p>(6) 応募方法については、手書き、パソコン制作いずれで提出してもよい。</p> <p>(7) 持参、郵送、Eメールで教育総務課に提出するか、応募箱に投函する。</p> <p>(8) 周知方法は、校名募集と同じ。</p> <p>(9) 校章候補の選定方法のポイントとして、学校運営部会、開</p>

	<p>校準備委員会で絞り込んだ後、見沼中、北河原小、荒木小、須加小の児童生徒に投票してもらう。</p> <p>(10) 補正については、必要があれば業者等に行ってもらおう。</p>
部会長	事務局の説明に対して意見等あるか。
A 委員	応募用紙のデザインの説明枠が小さいので、もう少し大きくしてほしい。
事務局	そのように修正したい。
B 委員	応募用紙の配布場所に見沼中が抜けている。
事務局	加えていく。
B 委員	応募条件の中で、「明るい（イメージ）」という言葉が気になった。
部会長	委員の皆様はどうか。
C 委員	「明るい」というイメージを図案化するのは難しい。
D 委員	「明るい」は省いた方がよい。
部会長	<p>「明るい」はとり、「新しい学校としてふさわしいもの」でどうか。</p> <p>(了承)</p>

部会長	次に、校歌について協議を行う。事務局の説明をお願いする。
事務局	<p>【確認事項】</p> <p>20 ページは、校歌が制定されるまでの流れである。校歌も校章同様、最終決定機関は議会ではない。本部会で選考方法について協議を行い、それに基づいて事務局で作成者の候補選出を行う。その候補者について、再び本部会で協議し、開校準備委員会で校歌制作者の決定を行う。決定後、事務局で作詞者・作曲者に打診し、契約手続きを行う。その後、学校運営部会と開校準備委員会の委員で試聴する。校歌制作者と調整を行うこともある。その後、教育委員会定例会で報告、試聴、制定という流れになる。</p> <p>21 ページは今後のスケジュールである。令和4年4月の開校時に児童が歌えるようにするためには、令和3年12月までに完成し、歌唱指導を行っていきたいと考えている。</p> <p>【協議事項】</p> <p>校歌については、事務局は、新しく作成する案である。視察をした塩原小中学校では、中学校の校歌のメロディーと歌詞を少し変えて新校の校歌として制定した。しかし、歌詞を変える場合、作詞・作曲者の親族等に了承を得なければならず、了承を得るのに時間がかかったり、了承できなかったりする場合もある。全く新しい校歌を作成していくか、そうでない場合はどうするかについて協議していただきたい。</p> <p>23 ページは、新しい校歌を制作するという想定である。作曲は、音楽家か教職員が作成するという2つのパターンが現実的であると考える。作詞は、音楽家、教職員、公募の3パターンを考えてみた。その組み合わせとしてA～Fのパターンを示した。他の自治体の再編に関する校歌作成費用を調査すると、低価格のものから高額なものまであった。</p> <p>24 ページは、校歌の作詞者、作曲者のパターンを示している。</p>

	<p>事務局案は、作曲者は音楽家、作詞者も音楽家である。他の自治体では、作詞、作曲を公募している場合もある。</p> <p>25ページ、26ページには作曲者、作詞者の制定に関してメリット・デメリットを記載しているので、協議の参考にしていただきたい。</p>
部会長	校歌を新たに作成するかについて協議を行う。
C委員	事務局として、候補者の案を持ち合わせているか。
教育総務課長	現時点では持ち合わせていない。委員の皆様の中で伝手はある方がいたら教えてほしい。方針が固まれば事務局でも詳しく調べていきたい。
部会長	まず、校歌を新たに作成するかについて決めていきたい。
E委員	既存の学校は廃校となり新しい学校となる。校歌も新しいものを作成した方がよい。
部会長	<p>校歌は新たに作成するということでよいか。</p> <p>(了承)</p>
部会長	作成方法についてだが、事務局案は作詞・作曲セットで音楽家に頼むということだが、いかがか。
部会長	<p>教職員が作詞作曲を手掛けるのは非常に厳しいと思う。音楽家についてだが、この中で知り合いがいる人はいるか。</p> <p>自分の知りうる限りだと、例えば、中学校で合唱曲を作ってい</p>

	<p>る方、「夢の世界を」の橋本祥路氏、「走る川」の金沢智恵子氏などが思い浮かぶ。</p>
E 委員	<p>校名募集について伺う。現時点で応募数はどのくらいあるか。</p>
事務局	<p>20程度である。</p>
E 委員	<p>なぜ聞いたかというと、応募する場合、校名が一番取り掛かりやすい。次は校章。校歌はかなり専門性が高い。通常、公募しても中々集まらないのではないか。校歌については、その道の方にお問い合わせざるを得ないと思う。専門家の選定にあたっては、教育委員会で選定してもらうのがよいかと思う。</p>
D 委員	<p>教職員には本業もあるので、制作を依頼するのは厳しい。現実的ではない。</p>
部会長	<p>校歌については、プロの方をお願いすることでよいか。</p>
D 委員	<p>プロの方をお願いした場合、全て丸投げするのか。私たちが、評価する場はあるのか。</p>
教育総務課長	<p>白紙の状態をお願いするのではなく、こういった形をお願いするかは、皆さんとともに考えていきたい。</p>
部会長	<p>情報提供だが、新しい校歌を作った学校では、子供たちにどんなイメージの言葉を入れたいか聞いたところもあった。制作者に実際に学校に来てもらい、学校やその地域の様子を見てもらった学校もあった。</p>

F 委員	<p>専門家の制作では出来上がったものがイメージと違う、郷土愛が生まれにくいということもあるのではないかと。作詞というのは難しいが、どんな言葉を歌詞に入れたいかは公募できないか。</p>
G 委員	<p>歌詞を作る際に専門家に縛りをつけるという案はどうか、行田出身、北埼玉出身、埼玉県出身だと、ある程度郷土のことが分かるかと思う。</p>
部会長	<p>思いが込められた歌詞がよいと思う。フレーズを公募するか、子供たちから聞くか、まったくのオープンにするか、ご意見をお聞きしたい。</p>
G 委員	<p>時間的な制約もあるかと思う。</p>
C 委員	<p>相手があることなので、作詞作曲者が決まったら、その方と相談しながら進めていった方がより良いものができると思う。</p>
E 委員	<p>そういうことを汲んでくれる方をお願いするということだと思う。あまり制約をつけるのは難しいかと思う。須加小校歌の作詞者である宮澤章二氏が子どもに意見を聞いたとは思えない。我々の思いを汲んでくれる人を事務局で探して推薦してもらいたい。</p>
H 委員	<p>作詞家に依頼するときは、今ある4校の校歌をその方にぜひ読み込んでいただきたい。そこから歌詞を発想、連想していただきたいと思う。ただ、あまり情報過多にならないように注意することも必要である。</p>
部会長	<p>本部会の意を汲んでくれる方を、事務局で選定してもらおうということで、事務局一任でよいか。</p>

C 委員	<p>(了承)</p> <p>北河原地区のタウンミーティングの件で発言。 教育委員会と市長の間でずれを感じた。</p> <p>〔 新校の増設、今後（見沼地区、中央・星宮地区、太田地区の再編以降）の学校再編計画、見沼中学校の学区等 〕</p> <p>今は、地道に新校について議論をしている。要望として、市長と教育委員会でうまくやってほしい。</p>
教育総務課長	<p>総合教育会議は、市長と教育委員が話し合う場である。可能な限りすり合わせを行っていききたい。</p>
部会長	<p>本日の協議を終了する。</p>
事務局	<p>3 次回の会議の日程、会場等について</p> <p>① 次回の会議日程</p> <p>日時：3月11日（水）午後7時</p> <p>会場：総合福祉会館第3相談室</p> <p>② 前回の会議録について</p> <p>修正等があれば、2月14日（金）10時までに報告。</p> <p>③ 次回の会議の進め方について</p> <p>事務局で校名候補のリスト化を事前に委員に送付したい。一から校名を協議していくのは効率的ではないので、例えば1人5案程度候補を事前に選んでもらった上で、会議で絞っていく方法もある。そういった進め方でよろしいか。</p> <p>(了承)</p>
	<p>4 閉会</p>